

事業実績書

令和4年3月16日

団体名 黒谷和紙協同組合

事業の目的	1500年の日本の紙文化を守るとともに、黒谷和紙の伝統産業の技術継承発展のため。
事業の名称	伝統産業産地振興事業
事業費 (市補助金)	4,266,083円 (2,672,000円)
補助金の使途	黒谷和紙の技術の継承発展、後継者技術者の育成 黒谷和紙の広報・PR活動を担える人材の確保 施設及び用具の修理補修
事業実施期日	令和3年4月1日～令和4年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要	紙文化を守るとともに、黒谷和紙の継承発展に努力し、 後継者・技術者の育成に努める。 広報・PR、交流イベントなどの運営、販売促進活動等を 担える人材を確保し配置する。 紙漉き実演・体験・地域交流型イベントの開催や、新商品の 研究を行う。 老朽化した施設及び用具の修理補修を行う。
補助金の効果	今年度より黒谷和紙工芸の里を団体受付のみとし、運営を黒 谷和紙会館に集中させることにより、2か所に分散していた人 員を1か所に集約し事務の見直しを図った。 事務職員の高齢化や退職に伴い事務の引継ぎや整理が必要と なり、前年度まで工芸の里で受付担当をしていた職員を黒谷和 紙会館で商品担当として、また、新たに経理担当者を採用し、

事務所業務の引継ぎを行うことができた。

職人や社員の研修として京都迎賓館や二条城に行くことで知見を広げることができた。

コロナ渦ではあるが、京都市内での体験イベントや販売会に出展し黒谷和紙のPRに努めた。

施設および用具の修繕を行い、より質の良い製紙が行えるようにした。

収支計算書

令和4年3月16日

団体名 黒谷和紙協同組合

(単位 円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収入の部	市補助金	2,672,000	2,672,000
賦課金		192,000	192,000	24,000×8名
産地振興事業 (自己資金)		1,252,000	1,402,083	
雑収入		184,000		
合 計		4,300,000	4,266,083	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支出の部	人件費	2,112,000	2,924,903
業務費		880,000	398,632	PRイベント等開催 全国手漉き和紙大会 参加費 他
研究費		400,000	119,148	研修会 他
施設費		888,000	767,790	施設・用具修理費
雑費		20,000	55,610	
合 計	4,300,000	4,266,083		
差 引		0	0	